# 2024年4月第1週号(2024年4月2日発行)

### グローバル REIT ウィークリー

### ¶先週(3月25日~3月29日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は前週末比で+2.0%となりました。米欧での利下げ期待や堅調な米経済指標の発表などが追い風となりました。

- 米国REITは前週末比で上昇しました。利下げ期待の強まりや国債の入札が無難に終わったことなどによる長期金利の低下が好感されました。週後半には、FRB(連邦準備制度理事会)理事から早期利下げに否定的な発言などがみられたものの、2023年10-12月期GDP確定値の上方修正や週間の新規失業保険申請件数の改善などが好感され、投資家のリスク選好姿勢が強まりました。
- ユーロ圏REITおよび英国REITは前週末比で上昇しました。米欧での利下げ期待が追い風となったものの、英国では、週後半にイングランド銀行(中央銀行)の金融政策委員が、早期利下げに否定的な見解を示したことなどが、英国REITの上値を抑えました。
- アジア太平洋地域はまちまちとなりました。香港REITは、格付企業が中国国有不動産企業の格下げを発表したことなどから、中国不動産への懸念が再燃し、前週末比で下落しました。一方、オーストラリアREITは、利下げ期待が高まる中、好業績の産業用セクターREITなどがけん引し、前週末比で上昇しました。

# 各国・地域のREIT価格の推移 期間: 2023年3月初~2024年3月29日 ※休場の場合は、直前の営業日のデータを使用 130 グローバル ※国 ※州 (英国含む) ※日本 ジンガポール ・オーストラリア 110 100 ※グラフ起点を100として指数化

23年3月 23年5月 23年7月 23年9月 23年11月 24年1月 24年3月

## |各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2024年3月29日時点(1週間前=3月22日、3ヵ月前=2023年12月29日、6ヵ月前=9月29日、1年前=3月29日、3年前=2021年3月29日)なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国·地域	先週末	騰落率(%)					
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	
グローバル	691.82	2.0	0.1	14.5	13.3	9.7	
米国	1,680.31	2.5	▲ 0.4	15.6	14.4	12.1	
カナダ	1,266.16	1.2	▲ 0.6	8.3	▲ 1.3	1.8	
欧州(ユーロ圏)	553.47	2.6	▲ 3.3	14.8	13.4	0.9	
英国	82.83	1.0	▲ 2.4	16.4	12.9	<b>▲</b> 7.4	
日本	522.22	▲ 1.0	0.6	▲ 1.3	5.1	1.2	
香港	480.09	▲ 3.1	▲ 23.1	▲ 11.8	▲ 30.5	<b>▲</b> 44.0	
シンガポール	675.01	0.8	<b>▲</b> 6.9	1.4	<b>▲</b> 4.3	▲ 9.4	
オーストラリア	1,219.74	3.1	16.2	35.3	36.1	40.4	

為替(対円)	先週末	騰落率(%)					
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	
米ドル	151.35	▲ 0.0	7.3	1.3	13.9	37.8	
カナダ・ドル	111.77	0.4	5.1	1.6	14.1	28.2	
ユーロ	163.30	▲ 0.2	4.9	3.4	13.3	26.4	
英ポンド	191.03	0.1	6.4	4.8	16.8	26.4	
香港ドル	19.34	▲ 0.1	7.1	1.4	14.3	36.9	
シンガポール・ドル	112.18	▲ 0.0	5.0	2.6	12.2	37.7	
オーストラリア・ドル	98.59	▲ 0.1	2.6	2.6	11.0	17.6	

- ※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
- ※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。
- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権および その他一切の権利は、その提供元に帰属します。

80

- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。 なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の